

録!



建通新聞

高知

2024年(令和6年)

2月16日 金曜日

6面 アルファステイツ高知駅前Ⅲ新築 小竹組の施工で/穴吹興産 3面 暫定2車線衝突防止対策 高速道路38カ所で試行/国交省 4面

2面 四国の23年新設住宅着工 1.7万戸で3.5%減/国交省まとめ 事業者向けシステム整備へ 木材の合法性確認で林野庁

0061 高松市築地町 13-5 電話<087>835-1900 高知支局 電話<088>883-1161 新聞定価6ヵ月 34,200円(税込) ©建通新聞社 2024

建通新聞『電子版』は
こちらからアクセス!



川崎市学校
包括管理

受託者が軽易工事発注

行よス。ニード惑こ明寺

2023年12月、ビルメン。学校数は24校。受注者はテナンス事業を営む和光産業 設備の不具合への対応や施設(川崎市川崎区)のホームペ 巡回、各種保守点検といったーシに入札情報サイトが立ち 業務の他、250万円以下の上がった。サイトには市立小 軽易工事の発注も担う。市の 長兼PPP事業部長の矢口健

包括委託の先行事例

インフラ維持管理

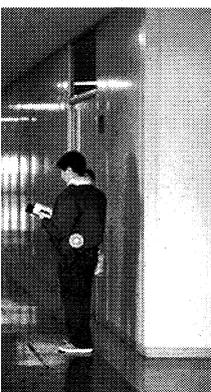
官民連携で進む

全7回の③

見込む。業務委託費の支払い は3年で約7億5000万円 の受託金額から支払うため、 予算も受託者が管理しなけれ ばならない。

和光産業を含む3社のグル ープは、委託契約を締結した 23年11月から各校の巡回を実 施し、教職員へのヒアリング を行ってきた。営業企画本部 を基にモニタリングを行う。

教職員にとってのメリット もある。市が17年度に行った の全ての区でも学校包括管理 を実施する方針

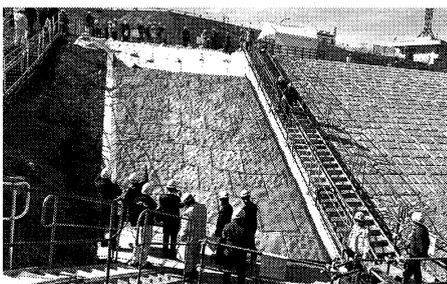


市は、将来的に麻生区以外 だ。和光産業の矢 口氏は「当社でも 公共事業の発注ま で含む業務は初め て。先進的な試み

福留開発

3Dプリンター 実演見学会開く

護岸工事使用は国内初



参加者を見学する部分を取り合わせ

同現場で施工を進める 程度の擬石型曲線護岸パ 河川堤防のうち、既存堤 防と新設堤防の取り合わ せ部分で3Dプリンター を活用した。1層×1層 現。従来工法の石積みや 巨石を用いた施工 に比べ、品質、工 期、安全性などが 向上した。

高知河川国道事務所の 壬生恵庫副所長は、「施 工者側からの提案を採用 する形で活用が決まっ た」と経緯を話し、「従 来の工法では熟練した技 術や経験が必要な上、手 間と時間が掛かる。高 齢 化や人材不足などのさま ざまな課題を抱える建設

業では、新技術を活用し た生産性の高い工法が必 要。私たちが一緒に新技 術の可能性を実感してほ しい」と見学会参加者に 呼び掛けた。

現場作業所長を務める 足達大輔さんは「3Dプ リンターを単なる代替材 ではなく新工法として見 いだしたい。3Dプリン ターだからこそできる活 用途を探ったり、従来 の工法を変えたりした い」と今後を見据えた考 えを述べた。また「発注 者サイドに新技術の提案 を採用してもらえ、実際 の現場で活用できる機会 をもたらせるのはありがた い」と話し、受発注者が 協力して技術を発展させ ることの重要性を感じさ せた。

福留開発(高知市、大場将史社長)は、土佐市中島の護岸工事の現場で建 設用3Dプリンターの実演見学会を開いた。発注者の国土交通省高知河川国 道事務所の職員や建設用3Dプリンターの開発を手掛けるPolyuse (ポリウス)、県内の建設業者ら約150人が参加した。自然の地形を生か した護岸工事に3Dプリンターが使われるのは国内初という。

リットが紹介された。ま た、施工が進む取り合わ せ部の様子や、コンクリ ートパネルのモデル、ポ リウス(東京都港区)によ る建設用3Dプリンター の造形実演などが行われ た。